

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：澤村]
 TEL：0853-22-6772
 FAX：0853-24-3342

平成22年度 病害虫発生予察情報 臨時情報第3号

平成22年6月 7日
 島 根 県

果樹カメムシ類の誘殺数が6月に入り急増し、無袋栽培の果実に被害が懸念されますので、臨時情報を発表します。
 現地では発生状況を把握し、防除対策の徹底をお願いします。

記

1. 作物名 ナシ・すもも・ブルーベリー
2. 病害虫名 果樹カメムシ類
3. 発生地域 県内全域
4. 予想発生量 多い
5. 臨時情報発表の根拠
 - 1) 6月第1半旬までのフェロモントラップへの累計誘殺数は426頭（平年99.7頭）と平年に比べて多い（図1）。
 - 2) 現在、被害は確認されていないが、今後気温の上昇とともにさらに活動が活発となり、被害の発生が懸念される。
 - 3) 今後の気象は本病の発生を特に抑制する要因とはならない。

6. 発生生態と防除対策
 - 1) カメムシ類は気温が高く風が弱い夜に果樹園に飛来するので、ほ場での成虫の飛来を確認する。
 - 2) カメムシは局地的に飛来し、集中的に加害する傾向がある。また、園地間差が大きいので、過去にカメムシ被害が多かった園では注意する。
 - 3) 今後ヒノキ毬果に産卵増殖し毬果の劣化とともに果樹園へ飛来する。本年はヒノキ毬果は少ないため果樹園への飛来も例年より早いと考えられる。
 - 4) チャバネアオカメムシに果実を吸汁されると幼果期には落下し、幼果期以降のナシでは加害部が陥没し品質が低下する。
 - 5) 圃場でカメムシ類や被害の発生を認めた場合は薬剤散布を行う。
 - 6) 登録薬剤

	(薬 剤 名)		(使用基準)
ナシ	アドマイヤー水和剤	1000倍	収穫3日前まで / 2回以内
	ジノテフラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで / 3回以内
	スカウトフロアブル	1500倍	収穫前日まで / 5回以内
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで / 3回以内
	テルスター水和剤	1000～2000倍	収穫前日まで / 2回以内
スモモ	MR.ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで / 2回以内
	ジノテフラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫7日前まで / 2回以内
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前まで / 3回以内

薬剤の使用に当たっては、農薬の使用基準ならびに本県農作物病害虫雑草防除指針の注意事項を遵守する。

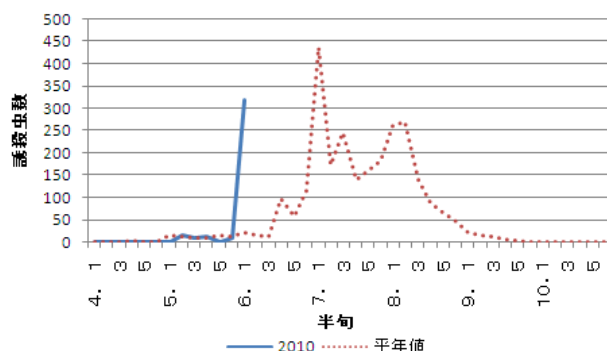


図1 集合フェロモントラップによるチャバネアオカメムシの誘殺数の推移